

2025 年 8 月 7 日

報道関係各位

一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会

学生からビジネスパーソンまでが社会課題と向き合い創造性を高め合う 「第 10 期 丸の内プラチナ大学」開講

開講日：各コース共通 DAY1 9 月 4 日（木） 18:30～20:30
※DAY2 以降、各コース 4～7 回の講座を実施（2025 年 3 月まで）

開催場所：3×3Lab Future（東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー・ENEOS ビル 1 階）

プログラム：講師陣によるトークセッション（3 部制）、オリエンテーション・ガイダンス
※トークセッションのみオンライン配信

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり 3 団体*の一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会（エコツツエリア協会）は、未来共創イニシアティブ、一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワークと連携し、日本全体の活性化を目指す地方創生や、人生 100 年時代のキャリア、ソーシャルビジネス、再生可能エネルギー、ウェルビーイングなど、**話題となるテーマについて学びながら想いを共有するコミュニティを育み、参加者の今後のキャリアやライフデザインを考えるきっかけを提供する市民大学「第 10 期 丸の内プラチナ大学」を 2025 年 9 月 4 日（木）に開講します。**

丸の内プラチナ大学は、2015 年のプレ講座を皮切りに 2016 年より第 1 期をスタートし、今年で 10 期目を迎えました。これまで学生からビジネスパーソンまで多くの受講者が、課題解決力や新規事業創出につながるヒントを学び、地方創生に取り組む逆参勤交代コースからフィールドワーク先の地域との 2 拠点生活を開始する方や、アグリ・フードビジネスコースから地域生産者の販路開拓支援に携わる方、ライフシフト起業コースから実際に起業に挑戦する方を輩出するなど、**キャリアやライフデザインを考える機会となっています。**また、同時に講師やゲスト、受講生同士、フィールドワーク先の方々など多様な人的交流が促進され、各コース想いを共有しながらコミュニティを育んでいます。

本年は、**社会課題に向き合う全 9 コース**を開講。東京・大手町のビジネス交流施設 3×3Lab Future での座学の他、一部コースでは地域や農園、美術館へのフィールドワークも実施予定。創造性を高める様々な講座の提供を通じて、組織での活躍や起業、社会貢献など人々の可能性を広げる機会を創出してまいります。

- 公式ホームページ：<https://www.ecozzeria.jp/events/platinum/platinum2025.html>
- 過去開催レポート：<https://www.ecozzeria.jp/events/platinum/>



過去の開催の様子（左から逆参勤交代コース、アグリ・フードビジネスコース、ウェルビーイングライフデザインコース）

（*）「一般社団法人大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり協議会（大丸有協議会）、NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会（リガーレ）一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会（エコツツエリア協会）」の 3 団体は連携して大丸有地区のまちづくりを推進しています。

「第10期 丸の内プラチナ大学」 コース内容

●逆参勤交代コース（定員 40 名、全 4 回）

講師：松田 智生 氏（株式会社三菱総合研究所 主席研究員、丸の内プラチナ大学 副学長）

内容：「人が動けば日本が変わる」。逆参勤交代は普段行かない地で、普段出会わない人と交流し、自分と地域が元気になる切り札です。今年度は長崎県杵岐市、石川県七尾市、北海道上士幌町を対象に、講座では各首長と地域のキーパーソンが地域の魅力と課題、逆参勤交代への期待を報告し、懇親会では各地の特産品や地酒を楽しみます。またオプションとして2泊3日のフィールドワーク「トライアル逆参勤交代」を実施。リアルな課題を発見し、地域のキーパーソンと交流し、私を主語にした地域活性化の提案を検討します。

●アグリ・フードビジネスコース（定員 30 名、全 4 回）

講師：中村 正明 氏（関東学園大学 教授、大丸有「食」「農」連携推進コーディネーター）

内容：“都市と地域を食と農でつなぐ”をテーマに、群馬県太田市、茨城県常陸大宮市、千葉県香取市にスポットを当て、魅力的なゲスト（生産者・食関連事業者・自治体等）をお招きし、日本の食と農の現状や課題を学ぶとともに、3地域のフィールドワーク（オプション）をセットした体験・交流型のプログラムを実施します。講座とフィールドワークで食と農を通じた地域課題の解決や6次産業化によるフードイノベーションを実践的に学びます。キーワードは、6次産業化・都市農村連携・フードプラットフォーム。

●繋がる観光創造コース（定員 30 名、全 6 回）

講師：吉田 淳一 氏（株式会社N T Tデータ 経営企画本部 シニアスペシャリスト）

内容：今年は「無いものねだりよりも、あるもの（人）探し！」Season 3として、様々な地域・人々との出会いを通して、ゲストと受講生がそれぞれ持つ価値「（本来）あるもの」を互いが気付き、受講後も永く繋がって欲しい想いです。「関係人口」以上に心通える「感情人口」醸成に繋がる一期一会の講座を目指します。

●アートフルライフコース（定員 30 名、全 7 回）

講師：臼井 清 氏（合同会社志事創業社 代表、株式会社美術出版エデュケーション 研修事業プロデューサー）

内容：「アートの持つ様々な魅力を体感し、人生を豊かにする自分らしい感性を磨く！」人気の本コース。今年のテーマは、“巡る、めぐる”です。
「ゴールを目指し、無駄を省いて、最短距離を一直線！」という昨今の世の中に、ちょっとしんどくなったりすることはありませんか？「寄り道」とか「すき間」とか、目的のない時間と場所を、アートを介して探索（うろうろ）してみましょう。素敵な“めぐり逢い”は、自分の身の回りに、思いがけない形でいつも存在していることに、気づく機会になるはずです。

●ライフシフト起業コース（定員 30 名、全 7 回）

講師：塚本 恭之 氏（ナレッジワーカーズインスティテュート株式会社 代表取締役）

内容：人生 100 年時代の今、一つの組織はもちろん時には組織自体から離れて、自分自身のビジネスを始めたいと希望する方が増えています。本講座は「自分らしい」起業の準備を学び、ビジネスパーソンでありながら、自身のビジネスを考える方のためのコースです。

●Social SHIFT テーブルコース（定員 16 名、全 4 回）

講師：町野 弘明氏 氏（一般社団法人ソーシャルビジネス・ネットワーク 代表理事）

服部 直子氏（株式会社ソシオエンジン・アソシエイツ Medi nogizaka プロジェクト 主宰）

内容：「希望を自分たちで創る」講座。ヴィジョンを持ち、それを他者に語り、構想することで、一歩が踏み出せます。自分の行動で未来を変える・創ることができます。不安を煽るような情報から距離をおき、自分の内面をみつめ、独自のヴィジョンを描き、他者に語り、仲間をつくっていきましょう。一歩踏み出した、魅力的で現在進行形な先達をゲスト講師にお招きし、体験談を聴きながら構想していきます。

●再生可能エネルギー入門コース（定員 30 名、全 7 回）

講師：三上 己紀 氏（立命館大学 上席客員研究員、エコツヴァリア協会 研究調査室長）

内容：都市、まちづくり、ライフスタイルなどをつなぐ再生可能エネルギー。このコースでは「再エネをイチからわかりやすく」楽しく学びます。環境に優しく、地球と対話し、世界とつながる力が大切な時代。「知る」「考える」「つながる」を体験しながら「まちと未来のこと」を一緒に考えましょう。

●ウェルビーイングライフデザインコース（定員 30 名、全 7 回）

講師：前野 マドカ 氏（EVOL 株式会社 代表取締役 CEO、一般社団法人ウェルビーイングデザイン 理事）

内容：本講座では、自分らしく幸せに働き、生き生きと幸せに生きる人生をデザインするためのヒントをともに学びます。5 年目となる今年は「美しく生きる」を基本テーマに据え、参加者それぞれが自分を認識し、自分を肯定し、自分がどう働きたいのか、自分がどう自分の人生を生きたいのか、を明確にしなが、幸せに歩む仲間とともに人生を共創します。美しく生きるとは！？～心・身体・アート～それぞれの専門家と共に、その意味を深く理解し、自分なりのウェルビーイングを体感しましょう。

●物語思考デザインコース（定員 28 名、全 7 回）

講師：梅本 龍夫 氏（有限会社アイグラム代表取締役、立教大学大学院社会デザイン研究科 客員教授）

内容：人には今に至るまでの「物語」があり、未来に続く「物語」があります。過去の傷ついた物語を再編集することにより、自身の源から湧き出る本心から紡がれる未来が拓けます。この「物語」の力を取り戻し、今を生きるための大切なテーマを考える時間です。今年のテーマは、「生きものとしての物語を取り戻す」。人だけが過剰な競争を続け、他の生きものは、ただただ命をつながっているだけ。行き過ぎた競争が、今や私たちを苦しめており、今、競争より共創の社会へ、生きものの物語を通じて、私たちが変わっていく方向を考えていきます。開催中の大阪・関西万博でも「いのち輝く未来」がテーマとなり、ビジネス界でも「リジェネラティブ（再生）」がコンセプトとして注目されています。生命、いのちとは何か、そのダイナミズムにも迫ります。

一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコッツェリア協会)について



2007 年 5 月より活動を開始し、2025 年に 18 周年を迎えました。エコッツェリア協会では、会社でも自宅でもない第 3 の場所「3×3Lab Future」を拠点として、「社会」「環境」「経済」をテーマに大手町・丸の内・有楽町（大丸有）地区のまちづくりを推進しています。大丸有地区に集う企業・就業者のコミュニティ形成や、次世代のサステイナブルな社会の実現に向けて、未来につなぐ持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

エコッツェリア協会 WEB サイト URL：<https://www.ecozzeria.jp/>

【ご参考】大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり 3 団体について

大手町・丸の内・有楽町地区は、公民協調によるサステイナブル・ディベロップメントを通じて、約 120ha のまち全域で「新しい価値」「魅力と賑わい」の創造に取り組んでいます。大丸有まちづくり協議会を中心に公民でまちの将来像を合意し、リガールが賑わいや都市観光を促進、エコッツェリア協会が社会課題の解決や企業連携によるビジネス創発を具体化しています。

一般社団法人 大手町・丸の内・有楽町地区 まちづくり協議会（大丸有まちづくり協議会）

再開発・街づくり・地権者合意形成

大丸有地区の地権者を会員とし、エリアの付加価値を高め、東京の都心において持続的な発展に向けた取り組みを行っています。



一般社団法人 大丸有環境共生型 まちづくり推進協会（エコッツェリア協会）

サステナビリティ / Research & Development / 環境共生

「経済」「環境」「社会」がバランスよく共存するまちを目指して、大丸有地区に集う企業・就業者のコミュニティ形成や、次世代への持続可能なビジネス創発に取り組んでいます。

NPO法人 大丸有エリアマネジメント協会 （リガール）

エリアマネジメント運営

道路を始めとした公的空間の活用や、交流・環境などの活動を通じて、大丸有地区のブランド向上に取り組んでいます。

本資料は本日付で国土交通記者会・国土交通省建設専門紙記者会へお届けしています。

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先>

大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり PR 事務局 共同ピーアール(株) PR アカウント本部 5 局 2 部 担当：内山
TEL：070-4303-7311 FAX：03-6260-6653 E-mail：tokyo-omy-pr@kyodo-pr.co.jp